

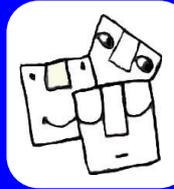
市内 & 近隣のイベントや市民活動情報が満載！ 2ヶ月分のカレンダーも便利！

NPO 法人小平市民活動ネットワーク 2016年5月10日発行

2016年6月号は10日（金）発行予定
掲載情報の〆切は6月3日（金）です。

連

Vol. 148



特集:働く子育て世代のリアルと市民活動の接点を探る～仕事・子育て・介護のワークライフバランス

「連」は、毎月1,500部発行し、市内の公民館や地域センター、福祉会館・ボランティアセンター、市長・市議ほか市役所内、メディア、当NPO法人の会員、その月の情報掲載団体、過去の関係団体・個人などに配布しています。



掲載に関するお問い合わせは FAX 042-325-5784 (田原) E-mail: info@kodaira-shimnet.jp http://kodaira-shimnet.jp/

九州の地震に対し、小平市内・近隣でさまざまな支援活動が行われました(一部をご紹介します)

4月20日と27日、**市長が市職員と一緒に**花小金井駅頭で募金活動を行いました。また**市議会議員**が1万円ずつ拠出し、計28万円の義援金を21日に日赤口座に送金しました。

わすれない3.11 展関係者で支援物資を集め、4月22日**ぶるーべりー愛犬ふあみりー協会**佐々木さんが車で熊本へ向かいました。



認定NPO 法人だれもがともに小平ネットワークでは、被災地の障がい者支援施設向けに寄付金を募っています(事務所に持ち込みも歓迎)。今後の人的派遣要請にも対応する予定。

認定NPO いきがいサロンオーリーブと学び舎江戸東京ユネスコクラブが共同で、4月18日から敷地内で募金用のテントを立てて募金活動を行っています(～5月17日まで。共催:24時間テレビ)。

ふくしまキッズプロジェクトinこだいらでは、4月29日～5月1日に小学1年生から中学1年生までの子ども25名を福島から小平に招待しました(今回で7回目)。29日と1日は中央公園の雑木林のプレイパークで、30日は井の頭公園で野鳥観察の後ジブリ美術館で楽しみました。リピーターの子どものも初めての子どものも、小平の子どもや大学生と一緒に新緑の中思う存分遊び、「来年も来たい!」との声が多く寄せられました。会場では九州の地震に対する募金も募りました。

東日本大震災の際、災害ボランティア・チーム小平の石巻での支援活動で受け入れ先のコーディネートをしてくれた**NPO 法人ゆつけっちゃん**の末永理事長が、熊本県西原村に入って活動するにあたり、寄付の協力を呼びかけました。また、市役所職員A氏が、熊本に向かい末永さんと連絡を取り、小平市の飲食店から託された義援金を西原村役場に直接届けました。

小平子ども劇場では、5月5日に「3.11 ドキュメント シネマミュージカル とびだす100通りのありがとう」2回公演を行い、震災のことを忘れない取り組みを行いました。九州の地震に対する募金活動も併せて行いました。

九州の地震で被害を受けた皆さまが一日も早くいつもの生活に戻れますように!



これからの市民活動、小平らしさを模索する3期連続事業

NPO 法人小平市民活動ネットワーク
第12回通常総会開催のお知らせ

【日時】5月22日(日)13:30～

【場所】元気村おがわ東第二会議室

*総会終了後(14:30過ぎ～)茶話会もあります。会員以外の方も参加できますのでお気軽にお越しください(準備の都合がありますので事前にご連絡ください)。

【問合せ】事務局 ☎090-4391-4910 (藤原)

E-mail: info@kodaira-shimnet.jp

みこしプロジェクト第3弾

今年のテーマは“企業”

次回実行委員会:5月12日、6月1日

場所:小平市中央公民館学習室1

★イベント開催日:9月10日(土)午後(予定)

*今後の進捗状況はホームページをご覧ください。

⇒ <http://kodaira-shimnet.jp/>

【問合せ】みこしプロジェクト実行委員会事務局
☎090-1058-7263 (池田) Fax 042-323-5450

E-mail: info@kodaira-shimnet.jp

みんなであつぐ だいらのこれからの みんなかつどう

◆ 文化 ◆

なかまちテラス de ビブリオバトル

ビブリオバトルとは、面白いと思う本を持ち寄り、その本を紹介したあと、多数決で「どの本が一番読みたくなったか」を決める知的書評合戦のこと。参加すると、普段自分が読まないような本や思いがけない感動の本と出会えます。

【日時】5月15日(日) 第1回 13:30～、第2回 14:30～

【場所】なかまちテラス地下ホール

【参加方法】①本の紹介をする：高校生以上、各回5人(先着順)。氏名、年代、連絡先、本のタイトルを5月10日までに問合せ先へ。

②ビブリオバトルを観戦する：中学生以上、各回40人(先着順)、申込不要、当日会場へ。

【主催】小平図書館友の会、小平市立図書館

【問合せ】小平市立仲町図書館 ☎042-344-7151

E-mail: fa0071@city.kodaira.lg.jp



サロンミニコンサート

《1725年製のストラディバリウスのバイオリン》

バイオリン：黒澤誠登(東京フィルバイオリン奏者)

【日時】参加費の記載のないものは無料です。

- 5月16日(月) 11:20～小川町2丁目児童館
- 24日(火) 13:30～永田珈琲(珈琲付1,000円)
- 28日(土) 14:30～津田公民館(500円)
- 6月2日(木) 11:00～さわやか館
- 21日(火) 13:30～永田珈琲(珈琲付1,000円)
- 25日(土) 14:30～津田公民館(500円)
- 27日(月) 11:20～小川町2丁目児童館

【問合せ】バイオリンの音を楽しむ会(黒澤)

☎&Fax 042-341-3457

津田塾大学公開講座 総合2016

「進歩」再考—その先の私—

学生向けの授業ですが、一般市民にも公開されている「総合講座」。年度ごとに現代の切実な問題を取り上げて、学生と教員が協力して運営しています。

【日時】毎週木曜日 13:00～14:30

5月19日 「フランス女性の子育て・仕事のライフスタイル」 牧陽子氏(ジャーナリスト/一橋大学大学院社会学研究科博士課程)

5月26日 「個人も社会も成長するダイバーシティ」 佐々木常夫氏(㈱佐々木常夫マネジメント・リサーチ代表取締役)

6月2日 「延命技術の進展と安楽死・尊厳死の是非」 有馬齊氏(横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授)

*変更の場合もありますのでホームページをご確認ください。

【場所】津田塾大学特別教室 *正門守衛所で住所・氏名をご記入ください。

【参加費】無料

【問合せ】津田塾大学教務課 ☎042-342-5130

<http://www.tsuda.ac.jp/>

絵画展

口と足で表現する世界の芸術家たち

障がい者の自立支援につなげるために、手の自由を失った世界各国の画家たちが口や足に筆を取り、描いた絵画80点を展示します。画家の創作実演もご覧になれます。

【日時】5月20日(金)～22日(日)

10:00～16:00

【場所】三菱電機ビルテクノサービス(株)教育センター内体育館(小平市花小金井7-16-1)

【参加費】無料

【主催】三菱電機ビルテクノサービス(株)

【問合せ】三菱電機ビルテクノサービス(株)人材開発センター ☎042-341-4511

<http://www.meltec.co.jp/gallery/schedule/>

第180回 16ミリ映画をみる会

「福島の未来」

〈作品紹介〉韓国のテレビプロデューサー兼ドキュメンタリー作家・李洪起(イ・ホンギ)監督が2011年3月の福島第一原発事故によって普通の生活を奪われた人々を追ったドキュメンタリー。迫り来る未来の福島を過去のチェルノブイリに見に行く17人の平凡な市民に同行取材した。

【日時】5月21日(土) 18:30～

【場所】小平市中央公民館

【参加費】300円(小・中学生無料)

【問合せ】関根 ☎042-342-3435

第14回 月夜の幻燈会

黄いろのトマト 作:宮澤賢治

【日時】5月21日(土) 19:10～19:50

*11:00～17:30 幻燈会に必要な電気を雑木林で自転車発電で発電します。特に午前中の発電に参加してくれる方を募集中。脚力自慢の方も子どもたちもぜひ!

【場所】小平中央公園雑木林(市民総合体育館の東側)

【参加費】無料、投げ銭歓迎!

【問合せ】天候や地面の状況によっては翌22日(日)同時刻に延期します。22日が雨天の場合は同日19:00～19:40に小川公民館ホールで開催します。

【主催】どんぐりの会

【問合せ】オガワ ☎090-2439-7976

E-mail: josuidonguri@gmail.com

<http://dongurinokai.net/>



ほっとスペースさつき第8回ミニバザー

毎週火曜日と木曜日に開所しているコミュニティサロン「ほっとスペースさつき」の活動を続けるためにバザーを行います。お誘い合わせの上お越しく下さい。販売する品物も募集しています。

【日時】5月22日(日) 10:00~15:00

【場所】さつきハイツ(鷹の街道沿い、小川公民館入口左)1階

【問合せ】渡辺穂積 ☎042-344-7412

白梅学園大学 森山研究室 ☎042-346-5636(代表)内線267

美しい日本語をつぎの世代へ

2016 こだいら雨情うたまつり

東日本大震災復興応援コンサート

小平霊園に眠る日本を代表する詩人・作詞家「野口雨情」を偲ぶ「うたまつり」。小平市を中心とする様々な団体の演奏で、美しい詩の数々をお楽しみ下さい。

【日時】5月22日(日) 13:30~

【場所】ルネこだいら大ホール

【参加費】500円(全席自由、未就学児は無料)

【主催・問合せ】こだいら雨情うたまつり実行委員会 ☎042-345-5111(ルネこだいら内)

創作音楽遊びでクラスを楽しく

リトミックベースのジャンケンゲーム、リズム・表現・楽器あそびを体験し、活用法を学びます。ベル・トーンチャイム・打楽器も使います。音楽授業へ活用できます。今回は幼児向けも行います。

【日時】5月29日(日) 9:50~12:00

【場所】小平市大沼公民館ホール

【対象】児童教育関係者

【参加費】1,000円(要予約)

【申込・問合せ】音楽と遊ぼう ☎042-345-9145

小平子ども劇場

◆舞台劇「くわばぶー」(出演:カンパニー4ホーク) ベルギーからやってきた言葉のないへんてこりんなファンタジー

【日時】5月29日(日)17:30開演

【場所】東大和市民会館ハミングホール 小ホール

【参加費】4歳以上ひとり2500円

*3歳以下のお膝だきでの入場可(要申込)

◆アフタフ・バーバン表現あそびワークショップ

一度参加したらハマっちゃう!楽しい時間へようこそ!

講師: NPO法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバン

①わくわく絵本探検隊: 0~3歳の未就園児対象

【日時】6月9日(木) 10:00~12:00

【場所】ルネこだいらレセプションホール

【定員・参加費】親子15組、1組500円

②わくわくフシギ探検隊

【日時・対象・定員】6月12日(日)

10:00~12:00 幼児(年少~年長) 20名

13:30~16:00 小学生 30名

【場所】小平市福祉会館1階和室

【参加費】ひとり500円

【申込・問合せ】小平子ども劇場 ☎&Fax 042-347-7211

http://www.ab.auone-net.jp/~geki_jyo/

憲法カフェ@なかまちテラス

大切な憲法の語り合いの場、どなたでもご参加下さい。

【日時】いずれも13:30~16:00

5月29日(日) 清水睦先生(中央大学名誉教授)をお迎えして「ドイツの民主的な憲法はなぜ崩壊したのか」のお話を伺います。

【場所】なかまちテラス

【参加費】コーヒープレイク100円

【問合せ】坂口 ☎042-325-2339

E-mail: yoko_sak@qa2.so-net.ne.jp

*6月は25日(土)、7月は30日(土)です。

うたごえ喫茶 in 元気村

うたごえを通して、住民同士のふれあいが広がり、この地域に住んで良かったと思えるようになればいいなと願っています。

【日時】毎月最終月曜日 18:30~

5月30日、6月27日

【場所】小平元気村おがわ東第2会議室(予定)

【参加費】500円

【問合せ】村瀬 ☎042-344-5985、荻島 ☎042-345-4403



ものもの資本主義 ぶつぶつ交換

ぶつぶつ交換は、お金を使わないでほしいものを手に入れるという、誠に人間的で文化的な作業です。この快感を体験したいみなさん、どうぞお待ちしております。

【日時】5月30日(月) 10:00~15:00

【場所】男女共同参画センターひらく(元気村2階)

【持ち物】生ものや大型の物を除く、家庭にある品物一品

【主催】インドな人口問題を考える会

【問合せ】☎042-308-0903

小平市史の魅力を探る

平成27年1月に発行された小平市史概要版『小平の歴史』。小平市史編纂事業を統括された蛭田廣一さんにお話をうかがいます。

【日時】6月4日(土) 13:30~15:30

【場所】小平市中央図書館3階視聴覚室

【参加費】無料

【定員】80名、当日会場へ

【主催】小平図書館友の会

【問合せ】小平図書館友の会事務局 伊藤

☎090-1707-0860

◆ 子ども ◆

オープンカフェふたば

テーマ「施設退所者に聞く、社会的養護のリアル!」

ゲストスピーカー：児童養護施設卒園生
【日時】5月15日(日) 14:00~16:00
【場所】二葉むさしが丘学園
【参加費】無料、但し資料の関係上、ご予約ください。
【予約・問合せ】☎042-344-9911
E-mail:m.takemura@futaba-yuka.or.jp



■こだはぐカフェ@鈴木公民館

*歳末たすけあい地域福祉活動募金助成事業
【日時】5月17日(火) 10:30~14:30
【場所】小平市鈴木公民館学習室2
【参加費】100円(お茶とお菓子付き)
★11:00~12:00 骨盤バランスを整えるヨガがあります。
参加費 300円、定員 10名、申込は申込フォームより、先着順。

■産前産後の夫婦向け講座 *小平市いきいき協働事業
第1回 6月12日(日)「夫婦で父親学級〜ときめき産前産後ライフを手に入れよう〜」講師：渡辺大地さん(㈱アイナロハ代表取締役)
第2回 6月26日(日)「行動学で夫婦のハッピーコミュニケーション〜家事シェアの極意はコミュニケーションにあり〜」講師：三木智有さん(NPO法人 tadaima! 代表理事)

【場所】いずれも小平市中央公民館地下和室けやき
【参加費】無料
【定員】各回 30組(〆切 5月31日。申込多数の場合は抽選。市内在住者、両日参加者優先。)
【保育】1~3歳、定員 15名、無料、要申込
*1歳未満のお子さんは同伴可。
【共催】小平市、小平はぐくみプロジェクト
以上2件の【問合せ】小平はぐくみプロジェクトーこだはぐ
☎090-5526-2944(橋本)
E-mail:contact@kodahug.com http://kodahug.com/

きららの予定

(時間の記載のないところは10:00~12:00)

- ◎子育て広場(全て申込み不要、無料)
 - 5月17日(火) ベビー四小
 - 19日(木) 10:00~11:45 ベビー三小
 - 23日(月) だっこ(中野産婦人科医院)
 - 24日(火) はなこ(鈴木公民館)
 - 6月7日(火) 11:00~12:30 白梅
 - 9日(木) だっこ(中野産婦人科医院)
- ◎絵本と育ばな ちょこっと わらべうた
6月2日(木) 10:00~12:00 きらら事務所(小平市美園町1-12-24 パールハイツ中沢103)) 無料
絵本の紹介や読み聞かせとわらべうたを行います。
時間内出入り自由
- ◎ベビーマッサージ いずれも10:30~11:45
6月2日(木) 大沼公民館和室
3日(金) 中央公民館和室つつじ
- ◎きらきらパーク
今年も親子でゆっくり楽しめるように、白梅幼稚園の先生たちによる劇・工作・わらべうた、小平おもちゃ

の病院、マザーズファーマーシー、生活クラブ生協、小平子ども劇場、ブロッサミー、おいしいコーナーなど楽しいコーナーがたくさんあります。会場は畳の部屋なので小さいお子さんも安心して遊べます。
【日時】6月18日(土) 10:00~11:45
【場所】小平市福祉会館1階和室
【参加費】無料
【共催】きらら、白梅幼稚園
【申込み・問合せ】NPO 法人子育てサポートきらら
☎042-321-0340 E-mail:kirara_0305kodaira@yahoo.co.jp

◆ 環境 ◆

見て歩き！ 市民共同発電所見学セミナー

小平市内には市民が共同でつくった発電所が3か所あります。遠くから運んでくるのではなく、市民がつくったエネルギーを市民が使う、エネルギーの地産地消。この市民の発電所を見て回り、太陽光発電について学習します。終了後、市民発電所5号機むさしの市民発電所の説明会を行います。
【日時】5月21日(土) 10:00~12:30
*雨天決行(荒天の場合は延期)
【集合場所】JR 武蔵野線新小平駅前(青梅街道沿い)
【参加費】300円
【定員】20名(申込〆切5月18日)
【主催】NPO 法人こだいらソーラー、小平市
【申込・問合せ】こだいらソーラー 西村
☎090-4820-0756 E-mail:kodaira.solar@gmail.com

◆ シニア ◆

はじめてのパソコンサークル

小平IT推進市民グループのメンバーが、ワード、エクセル、デジカメなどの疑問にお答えします。インターネットに接続できます。ノートパソコンと電源コード(ACアダプター)をお持ち下さい。
【日時】いずれも火曜日、予約は必要ありません。
5月17日 9:30~12:00 中央公民館講座室2
24日 9:30~12:00 あすびあ会議室
6月7日 9:30~12:00 中央公民館講座室2
14日 13:30~16:00 あすびあ会議室
21日 9:30~12:00 あすびあ会議室
28日 9:30~12:00 あすびあ会議室
【参加費】1回 200円
【主催・問合せ】小平 IT 推進市民グループ
http://kodaira-it.jp/hazimete/

熟年いきいき会

- ♪みんなで唄おう♪ 第42回「市民うたごえ祭り」
【日時】5月26日(木) 13:30~15:30
【場所】小平市中央公民館ホール
【参加費】200円
- コミュニティ広場「おしゃべりサロン」



【日時】6月2日(木) 13:30~16:00

【場所】小平市福祉会館第2集会室

【参加費】資料・お茶代 200円

■伴侶を亡くした人が語り合う会

6月のテーマ~いざという時の心の準備~

【日時】6月15日(水) 13:30~16:00

【場所】小平市福祉会館第2集会室

【参加費】資料・お茶代 200円

*伴侶のある方の参加はできません。

以上3件の【主催】熟年いきいき会

【問合せ】太田 ☎&Fax 042-341-8604

◆ 福 祉 ◆

喫茶〈サタデーひだまり〉

障がいのある方、そうでない方、家族の方、子どもさん、高齢者など、地域の方々がどなたでも楽しく集える居場所です。〈メニュー〉コーヒー、紅茶、ジュースなど、クッキー付きで1杯各100円。

【日時】原則毎月第3土曜日、いずれも13:00~17:00

5月21日、6月18日

【場所】小平元気村おがわ東2階第2会議室(予定)

【主催】精神保健福祉ボランティアの会ひだまり

【問合せ】八木 ☎042-309-7984

ハートピアすぱーすまいらいふ&まいわーく事業

~若者が社会参加するために必要なABCを学ぶ支援事業~

◎ハートピア総会後特別学習会~7つの習慣学習会成果発表~

「めざす習慣づくり」21世紀は人口知能と人間知がせめぎあう時代。自分をつくる、社会をつくる、世界をつくる習慣づくりについて一緒に考えてみませんか。

【日時】5月26日(木) 10:00~12:00

【場所】小平市福祉会館第1集会室

【定員】30名 【参加費】無料

◎認知行動療法実践(中級)講座(10回シリーズ)

第2回 生活で使える心理療法(その2)「学習理論と行動療法」講師:(独)国立精神神経医療研究センター心理療法士 稲森晃一氏

【日時】6月15日(水) 10:00~12:00

【場所】小平市福祉会館第3集会室

【定員】10名 【参加費】無料

*この事業は真如苑助成事業です。

上記2件の【主催】NPO小平ハートピア

【申込み・問合せ】永瀬 ☎&Fax 042-401-8833

E-mail: heartpia@wish.ocn.ne.jp

◆ 他市の情報 ◆

芹沢光治良 生誕120年の集い

作家芹沢光治良の文学について基調講演や座談会を行います。

【日時】5月22日(日) 13:30~17:00

【場所】日仏会館ホール(渋谷区恵比寿 3-9-25)

【定員】120名 【参加費】無料

【申込・問合せ】マグノリアの会 ☎03-3361-2913

E-mail: roka52@nifty.com *あすぴあに資料あり。

成蹊大学 2016 年度前期公開講座

統一テーマ「安全・安心のために」

高齢化社会の到来や地球の温暖化など、私たちの住む世界は大きな変貌を遂げつつあります。環境の変化や社会不安の高まりに、現在の制度やテクノロジーはどのように対応しているのでしょうか。また今後、どのようなことが必要になってゆくのでしょうか。2016年春の公開講座は、安全、安心のための今日的な諸問題を考えます。

【日時】毎週土曜日 10:30~12:10

5月14日 「地域包括ケアシステムの社会学-高齢期の福祉の担い手はだれか?-」渡邊大輔氏(同大文学部准教授)

5月21日 「定年後も安心して働ける社会へ-高齢者雇用安定法の意義と課題-」原昌登氏(同大法学部教授)

5月28日 「変わる東京の気候環境」財城真寿美氏(同大経済学部准教授)

6月4日 「本人認証とセキュリティ」小方博之氏(同大理工学部教授)

【場所】成蹊大学6号館 401 教室(武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1)

【参加費】無料、申込不要、直接会場へ。

【定員】300名(当日先着順)

【問合せ】成蹊大学企画運営部企画運営課

☎0422-37-3535 Fax 0422-37-3883

E-mail: kikaku@jim.seikei.

◆ 募 集 ◆

第33期 東京多摩いのちの電話 電話相談員ボランティア募集

あなたを必要としている人がいます。一人でも多くの命を救うために相談員になりませんか。

【研修期間・内容】〈前期〉2016年9月~2017年8月 講義、体験学習(グループ演習、ロールプレイ)など。

〈後期〉2017年9月~2018年3月 インターンシップ、講義、ロールプレイなど。

【日時】月に2回、主に土日祝日。1回2時間程度。

【受講料】前期 40,000円、後期 30,000円

【申込〆切】6月30日(木)

*相談員養成研修に先立ち、公開講演会を開催します。各回終了後、相談員募集の説明会をします。

「こころと人を学ぶ3日間」いずれも土曜日 14:00~16:00

◎5月14日「高齢者の生きがいを知る」

立川幸学習館第1教室 講師: 廣池利邦氏

◎6月11日「自分らしさの再発見と心の健康」

小金井萌え木ホール 講師: 福島眞澄氏

【参加費】1,000円

【主催】NPO法人東京多摩いのちの電話

【問合せ】事務局 ☎042-328-4441

Fax 042-328-4440 <http://www.tamainochi.com>



特集 働く子育て世代のリアルと市民活動の接点を探る ～仕事・子育て・介護のワークライフバランス～



現役の働く子育て世代の方から「仕事と子育てと介護の両立がリアルな悩み」と聞いた時は、一瞬戸惑いました。が考えてみれば、晩婚化が進み 30 代後半で幼子がいる今の子育て世代、ということは親世代は 70 歳前後。子どもに手間とお金が一番かかる時期に親の介護が同時進行で起こりうることは想像に難くありません。そこで、何かヒントを得られるのではないかと下記セミナーに参加してみました。

NHK 厚生文化事業団主催「明日は我が身！？介護離職しないために」(2016 年 4 月 14 日&21 日)

現在、親の介護が原因で離職する人は年間 10 万人以上と言われていますが、仕事を辞めて自宅で介護をすると、全て自分で抱え込む人が多く、肉体的・精神的・経済的に追い込まれがちです。「その結果が虐待や、親に「死にたい」と思わせてしまうという、誰も幸せにならない末路」と、高齢者虐待防止に取り組んでいる NPO 法人となりのかいごの代表・川内潤さんは話されました。では、仕事と介護を両立させるためにはどうすればいいのか。介護していることを周りに発信する、会社や地域の支援制度を知る、介護する相手と適切な距離を保つ。地域包括支援センターを存分に活用し、介護のプロに任せられる部分は任せ、収入があればよりよい介護を受けさせることができるのだから仕事は辞めてはいけない、家族にしかできないこと（昔の思い出語りや、この先の楽しい思い出づくりなど）に気持ちを向けること、というお話に、他人事ではなくなった私自身もいろいろ感じるどころがありました。

2008 年に「介護と仕事の両立支援」に特化した経営コンサルタント会社(株)ウィッティを立ち上げた井手聡太郎さんの原点は、管理職でありながら妻の長期入院と介護をした経験でした。なぜ社員は介護で離職するのか、また管理職として部下が同じ状況になったらどうするかを考え、離職に至る原因（本人の知識不足、周囲の理解不足、社内体制の不備、

会社の周知不足）への対策として、企業向け介護セミナーを多数提供し、働き方改革を提唱しています。介護という一見個人的な部分に会社全体で向き合うことが、若者にも女性にも魅力的な職場になり、結局は会社の安定経営につながるという話は深く納得できました。現に、早くから取り組んでいる某 IT 企業は優秀な人材が集まっているそうで、最近の就活では福利厚生部分が企業を選ぶ重要ポイントになっているとのことでした。

さらに、実際に介護離職防止に取り組んでいる企業として、大成建設(株)から報告がありました。きっかけは、2007～2010 年に行った社員への各種ヒアリングで浮かび上がった「介護に対する不安」でした。では会社は何に取り組めばいいのか。46～48 歳が全社員の 1/4 を占める大成建設では制度の充実より情報提供を基本スタンスとしました。制度の充実は結果的に個人を介護に専念させてしまうと考え、それよりは介護セミナーを定期的に開いたり、NPO 法人や産業医と連携して相談窓口を設けたり、介護施設検索サービスを導入したり、労働組合とタイアップして多様な働き方（休み方）を社員に周知したり、管理職に対して部下から相談された時の心得を指導したり、介護経験者にはその体験談を後輩に語ってもらうなど、職場内でお互い様意識の醸成と働き方の見直しに努めてきたそうです。

「介護を自分一人で抱え込まないために、仕事のみならず、地域とつながっている市民活動こそ辞めないで！と当事者の背中を押して欲しい」という、前述の NPO 法人となりのかいごの川内さんの言葉に触発され、市民活動を支援する立場としてできることは何かを考えてみました。小平市内にも介護者の会がいくつもあります。そのひとつ、「小平わかばの会」を立ち上げた萩谷洋子さんに伺ったところ、介護離職に関連する事例や相談はあるそうです。また医療や福祉分野の活動団体は、市民活動団体データ集『むすぶ』にも多数掲載されていて、介護保険が始まるずっと前から活動している団体も多く存在します。でも、人は自分がその当事者にならないと情報を探したり行動を起こそうとはしません。時を同じくして読んだ『ルポ 介護独身』（山村基毅著）の中に「たまたま家庭を持っていないがゆえに兄弟の中で親の介護を引き受けざるを得なかった人たちが、もしかしたら“ひきこもり”と括られる人々の中にいるのかもしれない」という文章を読んだ時も、考えてもいなかった視点に気づかされました。

先 市民活動を支援する立場としてできることは、社会の課題に広くアンテナを張り、1 歩のきっかけや気付きを提供することかと思えます。たとえば、広報やイベント企画等とその分野の市民活動団体の存在を市民や企業に知らせること、他所での先進事例を地域で紹介することなどです。一方、今回のセミナーを聞いて、団体側から企業へ社員向け介護セミナーを提案したり、社員の相談窓口として企業とタイアップする等は、団体の新たな事業展開にもなり得るのではないかと思います。（文責：田原）



あすぴあだより

小平市民活動支援センター

5月



予告“組織運営の肝をつかむ”連続講座開催!

市民活動団体共通の悩みを解決するための連続講座を企画中です。前半2回のテーマは「みんなが納得する合意形成、会議の仕方」「未来の仲間の見つけ方」、講師はNPO 法人れんげ舎代表・長田英史（おさだてるちか）さんです。どうぞご期待ください!

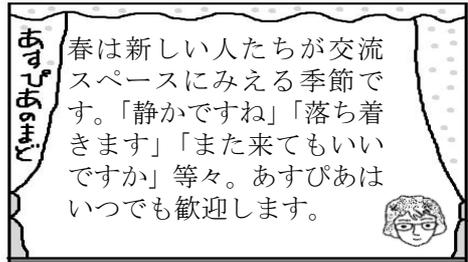
交流サロン『市民活動&協働 はじめてBOOK たねを育てよう』を読む 4月23日終了しました。

ハンドブックに掲載された団体の方々、編集会議メンバー、関心のある市民18名が集まって交流しました。まったく分野の異なる掲載団体同士が出会う機会にもなり、例えば、外国人に日本語を教える団体の方が、子どもの遊びを活動にする団体に遊び場についての質問をしたり、子育てを応援する団体がこれから市役所の担当課と協働で行うイベントの告知をしたりと情報交換もできました。



交流スペースの団体紹介展示コーナーでは、障がい者支援施設おだまきの活動を展示中です。製品は1階の事務所で販売しています。次は NPO 法人小平市民活動ネットワークの展示を予定しています。

メルマガあすぴあ
毎月25日ごろ配信します。あすぴあホームページからご登録ください。



お問合せ：小平市民活動支援センターあすぴあ
〒187-0031 小平市小川東町4-2-1
☎ 042-348-2104、FAX 042-348-2115
9:00～17:00(月・祝および奇数月第2日曜休館)
E-mail: info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp
URL: <http://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp>

2010.4.1 から NPO 法人小平市民活動ネットワークが指定管理者として小平市民活動支援センターの管理運営をしています。

☀ 助成金情報 ☀

詳細についてはそれぞれのホームページでご確認下さい。

地域の底力再生事業助成

【対象団体】都内に所在する町会・自治会

【対象事業】①地域課題解決のための取り組み。②東京都が取り組む特定施策の推進につながる取り組み5区分(防災・節電活動、青少年健全育成活動、高齢者の見守り活動、防犯活動、オリンピック・パラリンピック気運醸成活動)③複数の単一町会・自治会が共同して実施する取り組み ④単一町会・自治会が他の地域団体と連携して実施する取り組み

【募集期間】5月31日(火)*6月1日～8月31日、9月1日～11月9日にも募集します。

【助成金額】①②単一町会・自治会 20万円、連合組織 100万円 ③50万円 ④30万円

【問合せ】[東京都生活文化局](http://www.tokyo-culture.jp)地域活動推進課

☎03-5388-3166

ファイザープログラム 心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援

【対象事業】中堅世代の人々(30～50歳代)の心と体のヘルスケアに関する課題に取り組む市民活動及び市民研究

【対象団体】民間の非営利団体(法人格の種類や有無は問わず)で、市民が主体的に参加して活動し、日本

国内に拠点があり、2年以上の活動や研究の実績があること。

【助成金額】1件あたり上限300万円で7～8件程度、総額1,500万円。

【助成期間】2017年1月1日～12月31日

【〆切】6月17日(金)必着

【問合せ】ファイザープログラム事務局 市民社会創造ファンド担当 ☎03-5623-5055 Fax03-5623-5057

日本財団 熊本地震災害に係る支援活動助成

【対象団体】特定非営利活動法人やボランティア団体等

【対象事業】平成28年度熊本地震による被災者・被災地支援に関わる活動で、主に以下の視点で審査を行います。被災者・被災地のニーズに基づき緊急性を有するもの、被災地の復興に資するもの、活動状況を広く社会に公開できるもの

【助成金額】原則1事業あたり100万円

【事業の実施期間】助成契約締結日～平成29年3月31日

【〆切】6月30日(木)

【問合せ】日本財団熊本地震活動助成申請事務センター

☎03-6435-5751

Email: jimu_center@ps.nippon-foundation.or.jp

5/14	土	・成蹊大学公開講座 ・東京多摩いのちの電話「高齢者の生きがいを知る」
15	日	・なかまちテラス de ビブリオバトル ・オープンカフェふたば
16	月	・サロンミニコンサート
17	火	・はじめてのパソコンサークル ・こだはぐカフェ@鈴木公民館 ・きらら子育て広場ベビー四小
18	水	
19	木	・津田塾大学公開講座 ・きらら子育て広場ベビー三小
20	金	・絵画展 口と足で表現する世界の芸術家たち（～22）
21	土	・16ミリ映画『福島の未来』 ・月夜の幻燈会「黄いろのトマト」 ・見て歩き！市民共同発電所見学セミナー ・喫茶〈サタデーひだまり〉 ・成蹊大学公開講座
22	日	NPO 法人小平市民活動ネットワーク総会 ・ほっとスペースさつき第8回ミニバザー ・2016 こだいら雨情うたまつり ・芹沢光治良生誕 120年の集い
23	月	・きらら子育て広場だっこ
24	火	・サロンミニコンサート ・きらら子育て広場はなこ ・はじめてのパソコンサークル
25	水	
26	木	・津田塾大学公開講座 ・ハートピア総会后特別学習会 ・♪みんなで唄おう♪市民うたごえ祭り
27	金	
28	土	・サロンミニコンサート ・成蹊大学公開講座
29	日	・憲法カフェ@なかまちテラス ・創作音楽遊びでクラスを楽しく ・小平こども劇場舞台鑑賞会「くわばふー」
30	月	・うたごえ喫茶 in 元気村 ・ものの資本主義ぶつつ交換
31	火	
6/ 1	水	みこしプロジェクト実行委員会
2	木	・サロンミニコンサート ・津田塾大学公開講座 ・絵本と育ばな ちょこっと わらべうた ・きららベビーマッサージ ・コミュニティ広場「おしゃべりサロン」
3	金	・きららベビーマッサージ
4	土	・小平市史の魅力を探る ・成蹊大学公開講座
5	日	
6	月	
7	火	・きらら子育て広場白梅 ・はじめてのパソコンサークル
8	水	
9	木	・アフタフ・バーバン表現あそびワークショップ ・きらら子育て広場だっこ
10	金	
11	土	・東京多摩いのちの電話「自分らしさの再発見と心の健康」
12	日	・アフタフ・バーバン表現あそびワークショップ

		ヨップ ・こだはぐ 産前産後の夫婦向け講座①
13	月	
14	火	・はじめてのパソコンサークル
15	水	・伴侶を亡くした人が語り合う会 ・認知行動療法実践（中級）講座
16	木	
17	金	
18	土	・きらきらパーク ・喫茶〈サタデーひだまり〉
19	日	
20	月	
21	火	・サロンミニコンサート ・はじめてのパソコンサークル
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	・サロンミニコンサート ・憲法カフェ@なかまちテラス
26	日	・こだはぐ 産前産後の夫婦向け講座②
27	月	・サロンミニコンサート ・うたごえ喫茶 in 元気村
28	火	・はじめてのパソコンサークル
29	水	
30	木	

各イベントの詳細は本文をご覧ください。

●中央公民館ギャラリーの催し物（予定）●

5/10（火）～13（金）民生委員児童委員
活動普及・啓発パネル展

5/14（土）～15（日）誇りある日本の会

5/17（火）～22（日）ろくろの会

5/31（火）～6/5（日）四葉会

6/ 7（火）～ 12（日）刻字書道の会

6/14（火）～ 19（日）水彩画同好会

6/22（水）～ 26（日）パッチワークコットン

6/28（火）～7/3（日）紫陽会

〈初日は準備で、午後または翌日からの鑑賞となる場合があります。内容は変更になる場合もあります。〉

情報募集

・イベント情報、団体の活動紹介、募集など何でも。大きさは25字×15行くらい。紙面の都合上、いただいた原稿の内容を割愛させていただくことがあります。掲載は原則無料ですが、掲載・不掲載の連絡はしませんのでご了承ください。活動取材してほしい方はご相談ください。原稿〆切は毎月3日。

・【掲載に関する問合せ】FAX 042-325-5784（田原）

・E-mail:info@kodaira-shimnet.jp

・http://kodaira-shimnet.jp/

〈入会案内〉

正会員（団体/個人）：入会金 1000 円、年会費 1,000 円
賛助会員（団体/個人）：1口 1000 円/年（何口でも）
事務局：藤原 ☎090-4391-4910
発行責任者：NPO 法人小平市民活動ネットワーク 伊藤規子